


令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	つつい だいすけ		
氏名	筒井 大介		
所属・役職	芦屋市役所 芦屋市役所 市長公室企画部 DX 行革推進課・主査		
活動拠点	芦屋市		
略歴	2007 年 芦屋市役所入庁，課税課市民税担当（個人住民税） 2014 年 保険課保険係（国民健康保険） 2018 年 政策推進課 2020 年 マネジメント推進課 2023 年 DX 行革推進課		
地域情報化の 専門分野・技術	<ul style="list-style-type: none"> ・データ利活用に関する研修やイベントの企画運営 ・業務見直しとデータ，デジタルツールの活用を組み合わせ自治体事務オペレーションの効率化 ・改革推進チームの立ち上げ、ファシリテーション 		
専門分野	オープンデータ人材（DX 推進のための機運の醸成） 人材（DX に関する知識習得・研修・育成） 行政手続オンライン化		
自治体向けメッセージ	能力と志のある、たくさんの他自治体・民間の方々に励まされ、学ぶことで、できることが増えていきます。組織の枠を超えて、仲間を増やすことで地域が動くインパクトが生まれると思います。 一方的に教えることはできませんが、一緒に考えつくりましょう。		
関連サイト			
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	2008～2017 基幹系業務システムの運用，リプレイス，システムと業務のフィッティング 2018 兵庫県広域自治体データアカデミー研修（三田市，加古川市，高砂市職員による自主勉強会） 2018 芦屋市データアカデミー研修開催 2018 アシヤオープンデータソン（wikipedia town & OSM マッピングパーティ）開催 Code for Kobe をハブにして近隣自治体職員や民間の方とデータやテクノロジーを使ったまちづくりについて考えています。 2019～ 庁内で業務改善ゼミ研修を実施 2022 業務変革ワーキングチームを立ち上げ	
	これまでに 関与した地	2016 チャレンジ！！オープンガバナンス 2016 三田市課題：防災に Code for Kobe として「ウェブによる市民からの震災情報の発信」のアイデアを応募	

	域情報化に関するプロジェクト	2018 クラーク国際記念高等学校（芦屋キャンパス）の授業における「芦屋市版5374」アプリ作成に協力
--	----------------	---